

取扱説明書

保管用



LED スタンド

ご使用になれる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

仕様

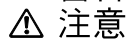
品 名	LEDユニット
FD-4158-N	Power LED 28W (白色)
FD-4158-L	Power LED 28W (電球色)

この取扱説明書のマークについて



警告

説明書の中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。



注意

説明書の中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。



このマークのついている説明文は、必ず守ってください。



このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

施工上の注意

警告

- 毛足の長いじゅうタンの上や不安定な物の上には設置しないでください。
★倒れたり、落ちたりして火災やけがの原因となります。
- ベッドやカーテンなどの燃えやすいものの近くで使用しないでください。
★火災の原因となる場合があります。
- 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。
★感電事故や漏電による火災の原因となります。
- 傷んだコード(被膜のキズや芯線の露出など)は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換をご依頼ください。
★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。
- LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。
- 布や紙などの燃えやすい物で覆ったり、被せたりしないでください。
★火災の原因となります。
- 器具の改造や構成部品の改造、変更はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。
- セードの放熱穴や隙間から異物を差し込まないでください。
★火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでください。
★コードが損傷して、感電事故や漏電による火災の原因となります。

注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には、外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度が30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による) 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

- AC100V専用です。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- 調光器との併用はできません。
★調光器との併用はできません。不良点灯や調光器、照明器具の故障また火災の原因となります。
- この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、LEDユニット寿命短縮の原因となります。
- カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや、欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

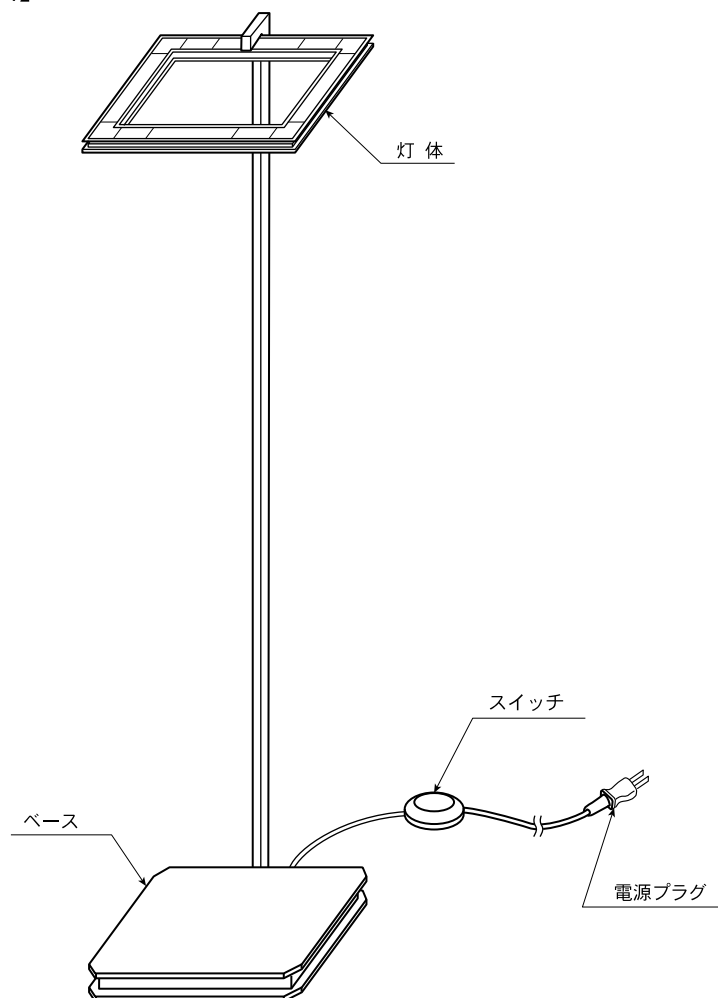
⚠ 注意

- ❌ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因になります。
- 🚫 点灯中や消灯直後の光源ユニット、器具内には触らないでください。
★火傷の原因となります。
- ❗ 同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがあります。予めご了承ください。
- ❗ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
- ❗ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付属品】



取扱説明書……………1枚
(本書)



保証とアフターサービスについて……1枚
(別紙)

取り付け方

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意

- ⊘ 毛足の長いジュータンの上や不安定な物の上には設置しないでください。
★倒れたり、落ちたりして火災やけがの原因となります。
- ❗ 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。
★電源コードを無理に引っ張るとコードを傷めて感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

スイッチ操作

●スイッチを一回押すごとに『ON－OFF』を繰り返します。

⚠ 注意

❗ フットスイッチは足で軽く押して操作してください。
★体重を掛けて踏みつけると破損する原因となります。

お手入れについて

⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- 1年に1回はお手入れを行い異常が無い点検をしてください。
また3年に1回は専門業者・有資格者による点検を依頼してください。
- ★点検を行わずに長時間使用し続けると、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう、暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

- ❗ ●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

- 光源ユニットは乱暴に扱わないでください。
★光源ユニットの故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具にキズをつけたり、変色や変質の原因となります。
★カバーの破損、落下の原因となります。



- スイッチを切った直後の光源ユニットは熱くなっています。
絶対に素手で触らないでください。
★火傷の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。



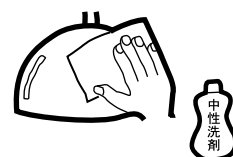
◆光源ユニットの交換

⚠ 注意

●本製品は、構造上お客様にて光源ユニットを交換する事ができません。
メンテナンスの際は工事店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

◆お手入れのしかた

- ①スイッチを切ります。
- ②柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。